

職務経歴書 (Aromarius)

2025年7月14日現在

職務要約

概要

京都大学工学部 情報工学科を卒業後、1994年に新卒でローム株式会社に入社し、その後インターネット黎明期である1995年から複数の企業でシステム開発・運用に従事。インターネットプロバイダ事業の技術サポートから大手自動車メーカーの基幹システム開発まで、幅広い技術領域で実務経験を積む。2011年からの育児期間を経て、2020年頃より最新技術での開発に復帰し、現在はT3 Stackを用いたフルスタック開発とエンジニアメンタリングに注力。

経歴

1994年4月～1995年3月 ローム株式会社

- 従業員数：7,000名超（2025年現在）
- 雇用形態：正社員（新卒入社）
- 業務内容：半導体関連業務

1995年10月～1996年9月 株式会社ダイイチ（現エディオン）

- 雇用形態：正社員
- 業務内容：インターネットプロバイダ事業の技術・ヘルプデスク

1996年10月～1998年9月 セコム情報システム株式会社

- 雇用形態：正社員
- 業務内容：インターネットレンタルサーバ事業インフラ構築

1998年10月～2007年12月 日本IBM中国ソリューション株式会社

- ・雇用形態：正社員
- ・業務内容：大手企業向けシステム開発・運用、メンタリング統括

2008年1月～2011年5月 第一生命情報システム株式会社

- ・雇用形態：正社員
- ・業務内容：保険金支払システム開発・保守

2011年～2020年 育児期間

- ・2020年～2022年 オンライン家庭教師（manabo認定講師、個人活動）

2020年～現在 フリーランス・個人開発

- ・フルスタック開発、エンジニアメンタリング

スキルセット

言語・記法

| 名称 | 経験年数 | 補足 |
|------------|-------|-------------------|
| TypeScript | 4年 | 現在・個人開発での経験 |
| JavaScript | 10年以上 | 業務・個人開発での経験 |
| HTML/CSS | 10年以上 | 業務・個人開発での経験 |
| Java | 9年 | 主にIBM子会社時代の業務経験 |
| Perl | 5年 | IBM子会社時代の業務経験 |
| VB | 3年 | 第一生命情報システム時代の業務経験 |
| SQL | 10年以上 | 業務・個人開発での経験 |

フレームワーク・ライブラリ

| 名称 | 経験年数 | 補足 |
|--------------|------|----------------------|
| Next.js | 4年 | 個人開発・現在進行中プロジェクトでの経験 |
| React | 4年 | 個人開発・現在進行中プロジェクトでの経験 |
| Tailwind CSS | 3年 | 個人開発での経験 |
| PostgreSQL | 4年 | 個人開発での経験 |
| Drizzle ORM | 2年 | 個人開発での経験 |
| tRPC | 2年 | 個人開発での経験 |
| Prisma ORM | 2年 | 個人開発での経験 |

執筆歴・発信活動

- Open Source Development with CVS 翻訳 (2000年)
- Rubyを256倍使うための本 網道編 (アスキーピクセル) 第8章執筆 (2001年)

資格等

- 應用情報処理技術者
- TOEIC 745点
- 放送大学 履修科目 (2021年～2024年)：統計学、Rで学ぶ確率統計、演習
微分積分、自然言語処理、コンピュータビジョン、英語で読む大統領演説、フ
ランス語I、経営学入門

その他URL

- GitHub: <https://github.com/aromarrious>
- ポートフォリオサイト: <https://portfolio.aromarrious.com>

現在の取り組み（2020年～現在）

フルスタック開発

| 期間 | 役職 |
|----------|--------------|
| 2020年～現在 | フリーランス・個人開発者 |

育児期間を経て技術の世界に復帰後、最新技術によるフルスタック開発に注力。T3 Stack (Next.js + TypeScript + Prisma/Drizzle + tRPC) を用いた実用レベルのシステム開発を実現。

Portfolio Site with Contact System (2025年)

本ポートフォリオサイト自体に実装した問い合わせシステム。外部API連携の失敗時処理とフォールバック機能まで含む実用レベルの開発として構築。

主な利用技術は以下のとおり。

- Next.js 15
- React 19
- TypeScript
- PostgreSQL
- Drizzle ORM
- tRPC v11
- Notion API
- Slack webhook
- Vercel

システム設計・実装の特徴

エッジセキュリティとフォールバック設計

外部API連携 (Notion API、Slack webhook) における失敗時の対応策を含む高可用性設計を実施。ユーザー体験を損なわないための非同期処理とエラーハンドリングを実装。

Clean Architecture採用

保守性と拡張性を重視し、Clean Architectureの原則に基づく設計を採用。各層の責務を明確に分離し、テストブルなコード構造を実現。

開発以外の取り組み

エンジニアメンタリング（2019年～現在）

転職・就職を目指すエンジニアのメンタリングを実施。これまでに2名のエンジニアが正社員としての転職・就職に成功。

主な支援内容：

- ・ポートフォリオ作成支援
- ・強み棚卸しと強化支援
- ・職務経歴書作成支援
- ・技術的な質問への回答
- ・転職活動のメンタリング

AIツール活用・導入検討（2022年～現在）

GitHub Copilot、Claude Code等のAIエージェントコーディングツールを積極的に活用し、開発効率化を実現。新しいAIツールの検証と実用性評価を継続的に実施。

学習活動（2021年～現在）

放送大学にて統計学、機械学習関連科目を履修。AIエンジニアとの協業を想定した機械学習・深層学習の基礎理論を習得中。

企業在籍時の主要プロジェクト

以下、企業在籍時に携わった主要プロジェクトについて詳述いたします。

IBM子会社時代における職務内容（1998年～2007年）

マツダ全社インターネット向けサーバ運用・DMZ保守

| 期間 | 役職 |
|-------------|-----------|
| 1998年～2007年 | システムエンジニア |

大規模企業の全社メールサーバ、会員サイト等のインターネット向けサーバ全般の運用・保守を担当。DMZ（非武装地帯）のセキュリティ管理・監視も実施。

担当業務の詳細

メールサーバ運用・保守

- Sendmailを用いた全社メールシステムの運用・保守
- 大容量メール処理とスパムメール対策の実装
- 障害発生時の迅速な復旧対応

会員サイト開発・保守

- ApacheとPerlを用いた会員サイトの開発・保守
- HTML/JavaScriptによるフロントエンド実装
- 会員データベースとの連携システム構築

DMZ設計・セキュリティ管理

- インターネット向けサーバのセキュリティ設計
- ファイアウォール設定とアクセス制御の実装
- セキュリティログの監視と分析

採用技術

- Solaris
- Sendmail
- Apache
- Perl
- HTML/JavaScript
- DMZ設計・運用
- セキュリティ管理

開発部向けメインフレームリソース管理システム

| 期間 | 役職 |
|-------------|--------|
| 2001年～2003年 | 開発メンバー |

開発支援インフラとして、メインフレームが使用するリソースの登録・管理システムを開発（3人チーム、役割:メンバー）。

担当フェーズ

要求分析～実装～テスト～運用のすべてのフェーズを担当。

実績・取り組み

HTMLとJavaScriptによるWebベースのシステムを構築し、UIデザインからJavaScript実装まで担当。直感的で使いやすいインターフェースの設計により、開発部門の業務効率化に貢献。

採用技術

- HTML
- JavaScript
- UIデザイン
- イントラシステム開発
- メインフレーム連携

プロジェクト規模

全3名

役職

開発メンバー

トヨタ部品管理システム刷新プロジェクト

| 期間 | 役職 |
|-------------|--------------|
| 2003年～2005年 | 技術リーダーチームの一員 |

自動車メーカーの部品管理システムの刷新プロジェクトに参画。大規模な開発チームにおける技術折衝の初期段階から関与し、自社担当範囲のアーキテクチャ設計、パーツモジュール設計のガイドライン策定と仕様書ガイドライン策定を担当。

担当フェーズ

アーキテクチャ設計、基盤フレームワーク設計、ガイドライン策定

実績・取り組み

アーキテクチャ設計

大規模システムの保守性と拡張性を重視し、モジュール化されたアーキテクチャを設計。複数チームでの並行開発を可能にする設計方針を策定。

ガイドライン策定

開発チーム全体で統一された品質を保つため、設計ガイドラインと仕様書作成ガイドラインを策定。新規参画メンバーのオンボーディングも効率化。

採用技術

- Java
- 基盤フレームワーク設計
- アーキテクチャ策定

プロジェクト規模

30名超の大規模開発チーム

役職

技術リーダーチームの一員（自社担当範囲）

全社Java移行基盤フレームワーク策定

| 期間 | 役職 |
|-------------|----------|
| 2005年～2007年 | 技術アドバイザー |

テックリード部署で活動。全社のVB→Java移行に向けた基盤フレームワーク策定プロジェクトへ技術アドバイザーとして参画。

担当業務

技術的意見提供

VBからJavaへの移行における技術的課題の洗い出しと解決策の提案。既存システムとの互換性確保とパフォーマンス最適化の検討。

設計会議での議論

各部署の技術リーダーとの設計会議において、実装可能性と保守性の観点からの技術的議論を実施。

実績・取り組み

全社規模でのプラットフォーム移行という大規模プロジェクトにおいて、技術的な意見交換と課題解決に貢献。移行後の保守性と拡張性を重視した基盤設計の策定を支援。

採用技術

- Java
- 基盤フレームワーク設計
- アーキテクチャ策定

エンジニア育成・メンタリング統括

| 期間 | 役職 |
|-------------|---------------|
| 2003年～2005年 | メンター・メンタリング統括 |

新人エンジニアの直接指導とメンター役の先輩エンジニアの統括を担当。

新人エンジニア直接指導

主な内容：

- ・1対1でのメンタリング担当
- ・新人の悩みや困りごとの相談対応
- ・技術的な質問への回答・指導
- ・担当外の新人からの質問対応

メンタリング統括

主な内容：

- ・メンター役の先輩エンジニアの取りまとめ
- ・メンターからの相談・課題解決の橋渡し役
- ・メンター間の情報共有・知見交換の場の設定

実績

担当した新人エンジニアの技術習得を効果的にサポートし、メンター制度の運用改善にも貢献。技術指導だけでなく、キャリア相談や人間関係の悩みにも対応し、総合的な成長支援を実施。

その他の職務経験

第一生命保険金支払システム開発・保守（2008年～2011年）

概要

保険金支払に関わる基幹システムの開発・保守を担当。高い信頼性が求められる金融システムにおいて、安定稼働とデータ整合性の確保を重視した開発を実施。

採用技術

- ・VB
- ・金融システム開発

インターネット黎明期の技術・ヘルプデスク（1995年～1998年）

株式会社ダイイチ（現エディオン）時代（1995年～1996年）

概要

Windows95発売と同時期のインターネット商用利用開始直後において、インターネットプロバイダ事業の技術サポートとヘルプデスクを担当。

主要業務

- Solarisサーバ管理・運用
- 一般ユーザー向けWindows用（95,3.1）接続説明書作成
- ヘルプデスク対応

セコム情報システム株式会社時代（1996年～1998年）

概要

Windows95発売翌年のインターネット黎明期において、企業向けレンタルサーバ事業立ち上げのインフラ技術選定・検証・導入を担当。

主要業務

- Solaris環境でのインフラ技術選定・検証・導入
- UNIX系システムの構築・運用
- インターネット関連ミドルウェアの導入・設定

ヒューマンスキル・その他

言語能力

- 日本語：ネイティブ
- 英語：TOEIC 745点、技術文書読解・開発協業可能レベル（ローム在籍時にアメリカ企業との共同設計プロジェクトにて実務使用経験あり）

特技・趣味

- ・ピアノ演奏（3歳から継続）
- ・タップダンス（30代から始め、現在も自主練習継続）

アピールポイント

- ・**幅広い技術領域での実務経験**：ハードウェア設計からWeb開発まで、レガシーシステムから最先端技術まで対応可能
- ・**技術指導・メンタリング能力**：IBM子会社時代のメンタリング統括経験と、現在の転職成功実績
- ・**継続的な学習能力**：育児期間を経ても最新技術をキャッチアップし、実用レベルで活用
- ・**課題解決志向**：技術的な制約の中で最適解を見つけ出す問題解決能力
- ・**チーム連携能力**：大規模プロジェクトでの協業経験と後進育成実績

今後の展望

技術の進歩とともに変化する課題に対し、これまでの豊富な経験と継続的な学習により、常に最適なソリューションを提供し続けたいと考えています。特に、AIツールを活用した開発効率化と、次世代エンジニアの育成に貢献していきたいと考えております。

また、放送大学での機械学習・深層学習の基礎理論習得を活かし、AIエンジニアと建設的な議論ができるソフトウェアエンジニアとして、AI技術とソフトウェア開発の架け橋となる役割を担いたいと思っています。